

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

株式会社 ユウホウ 福山工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市駅家町大字万能倉373番地

(3) 業種

フェルト・不織布製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、令和元年度を基準年度とし、令和2年度から令和6年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量（t-CO₂）、削減率（%）

温室効果 ガスの種類	基準年度 排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()	令和 年度 ()
エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量(t)

温室効果 ガスの種類	基準年度 原単位 (a)	目標年度 上段：原単位 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)、下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	令和元年度 (2019)	令和6年度 (2024)	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
エネルギー 起源CO ₂	0.33	0.32 3.0	0.33 0.9	0.29 11.5	0.28 14.9	0.28 16.1	100.0
非エネルギー 起源CO ₂		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	0.33	0.32 3.0	0.33 0.9	0.29 11.5	0.28 14.9	0.28 16.1	100.0
エネルギー消費 原単位 (原油換算kl)	0.14	0.13 5.0	0.14 -2.0	0.13 3.0	0.13 5.9	0.13 8.5	100.0

実績に対する
自己評価

令和5年度はエネルギー起源CO2については照明設備の蛍光灯のLED化実施継続と空調設備の高効率空調設備への更新により工場全体の生産量の増加に対応してエネルギー消費を低減して対応した。
CO2排出原単位削減を達成できたが、排出量削減を目標にする為には生産量増加などに対してそれをカバーする為にも今後も空調設備などを中心に生産量や生產品種に左右されない設備の改善更新を出来るだけ早期に計画実施してゆく。

※ 削減率(c) = ((a)-(b))/(a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1	燃料使用量の削減	燃料使用量を原単位で1%削減	・空燃比の適正管理による削減 ・省エネ型熱源機器への更新 ・蒸気配管の保温強化
2	電気使用量の削減	電気使用量を原単位で1%削減	・省エネ型電気機器への更新 ・冷暖房温度の適正管理 ・休憩時間の消灯の徹底 ・用水使用量の削減 ・高効率照明機器への更新 ・高効率空調設備への更新
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組（環境価値の活用等）

	種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組

	項 目	削減量等	具体的な取組
1			
2			
3			

※ 環境に配慮した実践的な取組などをされていれば記載してください。